

ご使用に際して、この説明書を必ず読んでください。
また、必要なときに読めるように本剤を保管してください。

乙字湯

(おつじとう)

第2類医薬品

本剤は原南陽先生の創方による乙字湯に準拠して製造された煎薬用の紙パック剤です。



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

生後3ヶ月未満の乳児

2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと

他の瀉下薬（下剤）

3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- | | |
|------------------------------|-------------------------------------|
| (1) 医師の治療を受けている人。 | (5) 高齢者。 |
| (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 | (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起したことがある人。 |
| (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。 | (7) 次の症状のある人。: むくみ |
| (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。 | (8) 次の診断を受けた人。: 高血圧、心臓病、腎臓病 |

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止しこの文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 下痢

4. 1ヵ月位（され痔、便秘に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止しこの文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

大使がかたくて便秘傾向のあるものの次の諸症：痔核（いぼ痔）、きれ痔、便秘
 [用法・用量] 1包(1日量)につき水400mLを加えあまり強くない火にかけ200mLに煮詰め、紙袋とともに煎じかすを取り去り、大人(15才以上)は、食前1時間前又は食間空腹時に温服して下さい。小人(15才未満4才以上)は、空腹時に温服して下さい。

年 齢	1包(1日量) 煎じ液	1 日 服用回数	年 齢	1包(1日量) 煎じ液	1 日 服用回数
大人(15才以上)	全量	3回～2回 に分けて	7才未満4才以上	1/2量	3回に分けて
15才未満7才以上	2/3量	3回に分けて	4才未満2才以上	1/3量	
			2才未満	1/4量以下	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。
- (3) 用法・用量を厳守すること。

【成分・分量】 [本品] 1包(1日量) 19.0g 中

日本薬局方 トウキ…6.0g
日本薬局方 カンゾウ…3.0g日本薬局方 サイコ…5.0g
日本薬局方 ショウマ…1.0g日本薬局方 オウゴン…3.0g
日本薬局方 ダイオウ…1.0g

保管及び取り扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。

(2) 小児の手の届かない所に保管すること。

(3) 他の容器に入れ替えないこと。

(4) 煎じ葉は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。



[問い合わせ先] 本製品についてのお問い合わせは、お買いもとめのお店、又は下記にお願い申し上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」

電話 0120-00-1040

受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問合せ先
 (独) 医薬品医療機器総合機構
 電話 0120-149-931製造販売元
東洋漢方製薬株式会社
 〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号